

松阪市子ども支援研究センターだより

松阪市子ども支援研究センター〈TEL. 26-1900 FAX. 26-1901〉
E-mail: kyo.div@city.matsusaka.mie.jp <http://www.city.matsusaka.mie.jp>
松阪教育支援センター「鈴の森教室」「三雲やまゆり教室」
〈TEL 26-1900 FAX 26-1901〉 E-mail: suzunomori@matsusaka.ed.jp

おだやかな小春日和が続いておりますが、早朝や夕方、夜間など肌寒さを感じる季節となりました。道路沿いの木々の葉も少しずつ色づき始め、秋の深まりを感じます。

それぞれの園・学校では、文化祭の準備等でお忙しい日々をお過ごしのことと存じます。また、各園・各校におかれましては、園内・校内研修をさらに深めていただく時期となり、多くの保育・授業研究に取り組みられていることと思います。校区内授業研、校内授業研に参加させていただく機会が多々ありますが、新学習指導要領実施に向けて、先生方の熱心な研究討議を聞き、学ばせていただくことがたくさんあります。先生方、子どもたちにとって実りある秋となることを願っています。

研修講座報告その2 ～研修講座の様子をご紹介します！～

A-6 理科 深い学びを実現させる理科授業のあり方

講師 森田 和良 先生

大河内小学校に協力をいただき、4年生「空気と水」で、深い学びを実現させる理科授業について示範授業をしていただきました。空気でっぼうに閉じ込めた空気が、玉をどのように押し出すのかをモデル図等を活用して説明する子どもたちの姿が印象に残りました。指導者が教え込むのではなく、子どもたちが実験を通して、課題発見に気づくための授業づくりについて学ぶことができました。



B-1 教育課程 新学習指導要領を踏まえた学校づくり、学級づくり

講師 日渡 円 先生

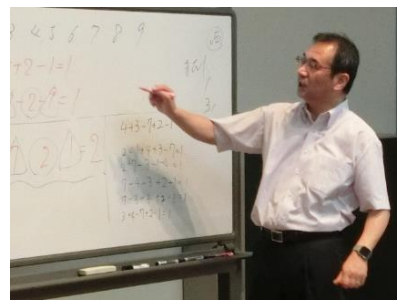
新しい学習指導要領を踏まえた学校づくり、学級づくりについてご指導いただきました。子どもたちがこれからの社会を生きていく中で、どのような力が必要になるのか、そのために学校づくり、学級づくりはどうすればいいのか、必要なポイントは何かについて、先進的な自治体の取組事例を踏まえて教えていただきました。



B-2 授業力向上 I 主体的・対話的で深い学びを実現するための授業方策

講師 玉置 崇 先生

主体的・対話的で深い学びを実現するための授業方策についてご指導いただきました。主題に迫る数学の授業づくりや教師としての心構え等を、具体的な事例を交えて受講者にわかりやすく教えていただきました。



B-3 授業力向上 II 主体的・対話的で深い学びをもたらす国語科の授業づくり

講師 守田 庸一 先生

物語・小説の授業においてどのようなことが指導できるのか、主体的な学び、対話的な学び、深い学びとは何か等、教材研究や授業づくりを進める上で基礎となる大切なことをたくさん教えていただきました。実際の教材を読み演習した時間は、受講者がしっかり考えて教材と対話しながら向き合う貴重な機会となりました。



B-4 情報教育 情報活用能力の向上につながる ICT 機器を活用した実践のワンポイント

講師 泰山 裕 先生

新しい学習指導要領でキーワードになっている情報活用能力について、ICT 機器を活用した実践のワンポイントとしてご指導いただきました。実際に、シンキングツール活用して思考を整理する体験を通して、情報活用能力を向上させる授業づくりのイメージをもつことができました。



B-5 郷土教育 松阪市の偉人から学ぶ郷土教育

講師 松本 吉弘 先生

日頃、先生方が行っている郷土の偉人の授業について、4人の先生方に実践発表をしていただきました。また、松本先生からは郷土の偉人について専門的な知識をご教授いただきました。参加者からは、子どもたちが学んだことをアウトプットする具体的な方法を学べたなどの意見が寄せられました。

